

## 日本感情心理学会 2024 年度総会 議事録

日時：2024 年 6 月 2 日（日）12:20～13:04

会場：D201

総合司会：有光 興記（理事長）

議事に先立ち、2024 年度 第 32 回大会（大阪体育大学）実行委員長の手塚洋介先生よりご挨拶をいただいた。その後、手塚先生が議長として選出された。

### 【審議事項】

#### 1. 2023 年度の決算案

- ・有光理事長より説明があり、審議の結果、承認された。
- ・村田監事より監査報告があり、正確かつ妥当であると認めたことが報告された。

#### 2. 2024 年度の予算案

- ・有光理事長より説明があり、審議の結果、承認された。

### 【報告事項】

#### 1. 会勢報告

- ・有光理事長より、現在の会員数は 400 名であることが報告された。

#### 2. 2023 年度（第 31 回）大会（人間環境大学）の会計報告

・第 31 回大会実行委員長（伊藤理事）より、オンデマンド動画を通して第 31 回大会の会計報告があった。

#### 3. 各委員会報告

##### <学術プログラム委員会>

- ・木村委員長より、昨年度の活動状況報告がなされた。また、武藤理事より、国際化に関して 2024 年 8 月に Andrea Scarantino 先生を招聘して学術セミナーを企画している旨、報告があった。

##### <感情心理学研究編集委員会>

- ・鈴木副編集委員長より、昨年度の活動状況報告がなされた。また、2024 年 4 月より、新たにプレプリントの投稿の受け入れを開始したことなどが報告された。

##### <エモーション・スタディーズ編集委員会>

- ・山本委員長より、昨年度の活動状況報告がなされた。また、2024 年度の特集企画について期限まで応募がなかったため、5 月末日まで延長し、特集企画を検討中である旨の報告がなされた。

#### 5. 来年度以降の大会開催

- ・有光理事長より、2025 年度（第 33 回）大会は、ライトキューブ宇都宮（大会実行委員長：木村健太

先生)にて、現時点では10月25日(土)～26日(日)に開催予定であることが報告された。

- ・続いて、第33回大会実行委員長(木村理事)よりご挨拶をいただいた。

#### 6. 役員選挙の予定

- ・有光理事長より、本年度は改選の時期であることと、選挙は郵送で実施予定であること、9月1日公示、30日締め切りの予定であることが報告された。また、理事決定後に、理事長選挙を実施予定であり、12月までに決定予定であることが併せて報告された。

#### 【表彰関係】

- ・手塚先生より、各賞の授賞者について報告がなされた。

##### ・大会発表賞

- ・優秀研究賞：野崎 優樹先生(共著者：小林 亮太先生)  
題目：道具的動機に基づく他者の怒りの調整に関する日米比較研究
- ・優秀研究賞：中井(松尾)和弥先生(共著者：大浦 真一先生)  
題目：「温かい」画像刺激はアタッチメントの状態安定性を増幅させる—Security Primingに関する Attachment Affective Picture System の利用可能性の検証—
- ・若手優秀研究賞：小林 亮太先生(共著者：本多 樹先生)  
題目：経験サンプリング法と質問紙尺度により測定された interoceptive attention の関連—Murphy et al. (2019) の2×2 モデルの部分的検証—
- ・若手優秀研究賞：櫃割 仁平先生(共著者：野村 理朗先生)  
題目：嗅覚イメージと匂いプライミングが俳句の美的評価に与える影響
- ・若手優秀研究賞：佐藤 未奈先生(共著者：関谷 大輝先生)  
題目：これは冗談だって伝わっていますよね！？—不適切な冗談の発言場面において起きる透明性の錯覚の実証—

- ・精励発表賞：北村英哉先生、稲垣勉先生

以上